

## 研究科長挨拶

本日は、早稲田大学大学院教育学研究科（修士課程・博士後期課程）のオンライン入試説明会に参加いただき有り難うございます。新型コロナウイルス感染防止の観点から、皆さんと直接お目に掛かれないことは大変残念ですが、この書面を通じて、本教育学研究科への受験を検討されている皆さんに一言ご挨拶を申し上げます。

本教育学研究科は、教育学部を基盤とした修士課程・博士後期課程を有する大学院であり、私学の中では先駆的な存在であるとともに、研究者養成と教員養成の2つの機能を両立させている全国でも数少ない大学院の1つです。修士課程は学校教育・国語教育・英語教育・社会科教育・数学教育の5つの専攻から、また博士後期課程は教育基礎学・教科教育学の2専攻から構成されており、教育諸科学や教科教育学に関する研究のみならず、教科内容を支えるさまざまな学問分野についての研究にも重点を置いています。こうした多様性は、取得できる博士学位（教育学・学術・理学）の幅広さにも表れています。

大学院へ進学し、そこで学ぶことの大きな目的は、専門的な知識を身につけ、高度な研究手法を修めることに他なりません。情報が氾濫し、何が真理であるかが混沌としている現在、それを探究する術を身につけ、その応用を図ることができる皆さんへの社会的期待は大きく、その知識技能を評価される場が各分野で準備されている筈です。このオンライン入試説明会を通じて、各々の興味関心に基づいた情報を収集し、本教育学研究科を、近い将来の「学びの場」として意識していただければ幸いです。

教育学研究科長  
箸本健二